

徳之島事務所（令和 7 年 9 月分）管内情勢

農林水産業関連

1 糖蜜を利用した土壌還元消毒の還元反応を確認

9 月 10 日に天城町のトルコギキョウ生産者ほ場にて、糖蜜を利用した土壌還元消毒の実証ほ調査を行った。

当ほ場では、糖蜜を処理してから 1 か月以上が経過しており、ジピリジル溶液を用いた還元反応を調査した結果、ハウス中央、サイド、入り口のいずれでも還元反応を確認できたが、かん水量が不足した入り口付近は中央やサイドと比較して還元反応を示した層が浅かった。焼酎かすを用いた慣行区においても同様の傾向が見られ、還元反応の程度は両区で同等であった。

今後は、労働力やコスト等を取りまとめ評価する予定である。

2 かぼちゃ生産者組織全体で栽培の課題及び課題解決に向けた対策を確認

9 月 12 日に県農業開発総合センター徳之島支場にて、抑制かぼちゃの栽培研修会が開催され、計 20 人の生産者が参加した。

研修会では、前作で、発芽不良や受精不良による奇形果の発生が問題となっていたことを踏まえ、播種方法や花粉確保対策を重点的に指導した。

また、当地域では、うどんこ病防除に対する意識が低いため、生産者の防除事例を紹介し、防除意識の向上に努めた。

引き続き、町や J A 等と連携しながら、生産者支援に努めたい。

3 新規就農者及びさとうきび生産者が農作業安全の基礎について学ぶ

9月16日に農業開発総合センター徳之島支場にて、新規就農者やさとうきび生産者等を対象とした農作業安全に関する農業基礎講座を開催し、計81人が参加した。

県内の農作業事故の発生状況や事故防止策等の説明後、トラクター及び刈り払い機の保守管理方法について、説明を受けながら受講者が操作を行った。

今回は新規就農者からベテラン農家まで対象が幅広く、基本に立ち返ることを目的とした内容となった。特に就農年数の浅い生産者からは積極的に質問があり、より理解が深まったと思われる。



4 天城町で保育園児がさつまいも掘り体験

9月13日にばれいしょの後作利用として天城町天城のさつまいも（品種：あまはづき）の試験栽培ほ場にて，保育園児を対象としたいも掘り体験が行われた。

当日は11組の親子を含む約30人の参加があり，当課からさつまいもの栽培について説明を行い，生産者からさつまいもの掘り方の説明を行った。

さつまいもは，移動制限がかかる品目であることから，徳之島での栽培面積は少なく，園児には初めての体験となり親子で有意義な体験となった。また，ほ場で焼き芋の試食を行い，味の評価も高く，島内消費への取組も合わせて行った。



5 冬季の粗飼料不足解消と飼料コスト低減へ エコハカマ回収利用実演会開催

9月8日に天城町農業青年クラブ主催のもと，天城町瀬滝のさとうきびほ場にて，夏植え苗の採苗に合わせてハカマを回収し，生産牛に給与する実演会を開催し，生産者と関係者計27人が参加した。昨年，伊仙町で3戸の農家で，モデル組織を立ち上げ，約17tのハカマを給与し，牛の採食性が良好で飼料コストが低減できたことから，新たな組織の設立を目指して開催した。当日はハーベスターとローダーや1tトラックの併走回収を行った後，牛舎に移動し生産牛の

採食状況を確認した。今後も新たな組織の設立に向けて支援を継続する。

